

学校調査票(小学校)

—平成31年5月1日現在—

都道府県番号 学校調査番号

小

(様式第2号) 統計法に基づく基礎統計調査



統計法に基づく国の統計調査です。調査票情報の秘密の保護に万全を期します。

1 学校の所在地 (市区郡) (町村) (番地) 2 (フリガナ) 学校名 小学校 分校

「15」の複式学級と特別支援学級の学級種別の番号

Table with 2 columns: 複式学級 (2-6), 特別支援学級 (1-7)

3 設置者別 (11-31), 4 本校分校別 (1-2), 5 へき地等学校指定の有無 (1-8), 6 小中一貫教育の施設形態 (1-4), 校長氏名, 取扱者氏名

15 学年別学級別児童数. Table with columns for grade levels (1-6) and rows for single-class, double-class, and special support classes.

7 教員数 (本務者, 兼務者), 8 職員数 (本務者のみ). Detailed breakdown of staff by gender and role.

9-14 本務者のうち休職等教員数, 教務主任等, 特別支援学級担当教員, 留学者・海外派遣者, 私費負担の職員数, 学校医等の数.

16 「15」の児童数のうち帰国児童数 (再掲), 17 「15」のうち外国人児童数 (再掲)

- 1 本校と分校(正規の手続を完了したもの。)は、別々に調査票を作成する。
2 数字は、[ ] の中に一字ずつ、右側につめて記入する。
3 「計」欄があるところは、必ず検算する。
4 「15」欄の記入方法は、手引の説明をよく読むこと。また、学級の設置の届出をしているが、5月1日現在在籍児童がない場合は、その学級の当該欄に [N] と記入する。

学校調査票 (中学校)

—平成31年5月1日現在—

都道府県番号 学校調査番号 2

中

(様式第3号) 統計法に基づく基幹統計調査



統計法に基づく国の統計調査です。調査票情報の秘密の保護に万全を期します。

1 学校の所在地 (市区郡) (町村) (番地) 2 (フリガナ) 学校名 中学校 分校

3 設置者別 4 本校分校別 5 へき地等学校指定の有無 (公立のみ) 6 小中一貫教育の施設形態 7 中高一貫教育の実施形態

報告者 校長 氏名 取扱者 氏名

- 1 本校と分校 (正規の手続を完了したもの。) は、別々に調査票を作成する。分校の調査票は、本校で取りまとめ、校長から提出する。
2 数字は、[ ] の中に一字ずつ、右側につめて記入する。
3 「計」欄があるところは、必ず検算をする。
4 「16」欄の記入方法は、手引の説明をよく読むこと。また、学級の設置の届出をしているが、5月1日現在在籍生徒がない場合は、その学級の当該欄に [ ] N と記入する。

「16」の複式学級と特別支援学級の学級種別の番号

Table with 2 columns: 学級種別, 番号. Includes 複式学級 (2, 3) and 特別支援学級 (1-7).

8 教員数. Table with columns for 本務者 (校長, 副校長, 教頭, 主任, 指導教諭, 助教諭, 養護教諭, 栄養教諭, 講師) and 兼務者 (市町村負担教職員).

9 職員数 (本務者のみ). Table with columns for 事務職員, 学校栄養職員, 事務職員, 学校図書事務職員, 学校栄養職員, 調理従事員, 警備員・その他.

10 「8」の本務者のうち休職等教員数 (再掲). Table with columns for 休職 (公務上の負傷疾病, 休業), 育休 (公務上の負傷疾病, 休業).

11 「8」の本務者のうち教務主任等の数 (再掲). Table with columns for 教務主任等 (学年主任, 生徒指導主任, 進路指導主任, 司書), 特別支援学級担当教員.

12 「8」の本務者のうち指導主事等の数 (再掲, 公立のみ). Table with columns for 指導主事, 留学者・海外派遣者, 本人等.

13 「8」及び「9」の本務者のうち産休代替等教職員数 (再掲). Table with columns for 産休代替教職員, 育児休業代替教職員.

14 私費負担の職員数 (再掲). Table with columns for 学校給食の職員, 学校図書事務職員, その他.

15 学校医等の数. Table with columns for 学校医 (内科, 外科, 歯科, 薬剤師), 耳鼻科, 眼科, 歯科, 医師.

17 「16」の生徒数のうち帰国生徒数 (再掲). Table with columns for 1学年, 2学年, 3学年, 計.

18 「16」のうち外国人生徒数 (再掲).

19 二部授業の学級数・生徒数・教員数 (公立). Table with columns for 学級数, 生徒数, 担当教員数 (本務者, 兼務者).

16 学年別学級別生徒数. Large table with columns for 学級区分, 1学年, 2学年, 3学年, 計. Includes rows for 単式学級, 複式学級, 特別支援学級, and 計.



統計法に基づく  
国の統計調査で  
す。調査票情報  
の秘密の保護に  
万全を期します。

平成31年度 学校基本調査

# 卒業後の状況調査票（中学校）

—平成31年5月1日現在—

都道府 県番号	学校調査番号
	2

中卒

(様式第23号)

統計法に基づく基幹統計調査

1 学校の 所在地	〒 (市区郡) (町村) (番地)	2 中学校 分校
	電話 ( ) ( ) ( )	

所在地 の市町 村番号	3 学校種別 1 中学校	4 設置者別 1 国立 2 公立 3 私立	5 本校分校別 1 本校 2 分校	6 中高一貫教育 の実施形態 〔中高一貫教育を 行う学校のみ〕 1 併設型 2 連携型	7 小中一貫教育 の施設形態 〔小中一貫教育を 行う学校のみ〕 1 施設一体型 2 施設隣接型 3 施設分離型 4 その他	報告者 校長 氏名 取扱者 氏名
※ 6 0 1 0	1	〔該当する項 の番号を記入 する。〕	〔該当する項の 番号を記入す る。〕	〔該当する項の 番号を記入す る。〕	〔該当する項の番号 を記入する。〕	

性別	8 状況別卒業生数 (平成31年3月卒業生)															
	A 高等学校等進学者															
	高等学校(本科)			中等教育学校 後期課程(本科)		高等(別 学科)	中等教育学校 後期課程(別科)	高等専 門校	特別支援 学校(本 科)	特別支援 学校(高 等)	B 専 修学 校(高 等)	C 専 修学 校(一 般課 程)	D 公 共 職 業 能 力 者	E 就 職者 等 (左記A-Dを除く。)	F 左 記以 外の 者	G 不 詳・ 死亡 の者
7 0 1 0 男																
7 0 2 0 女																
※ 7 0 3 0 計																

性別	9 「8」の卒業生総数のうち特別支援 学級卒業生の状況 (再掲)						
	A 進学者 の特別 支援学 校(高 等)	B 専 修学 校(高 等)	C 専 修学 校(一 般)	D 公 共 職 業 能 力 者	E 就 職者 等 (左記 A-D を除く。)	F+G 不 詳・ 死亡 の者	計
	併設先	連携先	併設先	連携先	併設先	連携先	計
7 0 1 0 男							
7 0 2 0 女							
※ 7 0 3 0 計							

性別	10 「8」の卒業生総数のうち高等学校(本科)等への入学志願者数 (再掲)						
	高等学校(本科)		中等教育学校 後期課程(本科)		高等専 門校	特別支援 学校(本 科)	特別支援 学校(高 等)
	全日制	定時制	全日制	定時制	併設先	連携先	併設先
7 0 1 1 男							
7 0 2 1 女							
※ 7 0 3 1 計							

性別	11 就職先の産業別就職者数 (再掲)									
	第1次 産業		第2次 産業		第3次 産業		左記以 外の もの		計	
	内	外	内	外	内	外	内	外	内	外
7 0 1 1 男										
7 0 2 1 女										
※ 7 0 3 1 計										

調査票の分類	「11」の産業分類表	
	左の分類を含む大分類 (「日本標準産業分類」による)	
第1次産業	「農業, 林業」, 「漁業」	
第2次産業	「鉱業, 採石業, 砂利採取業」, 「建設業」, 「製造業」	
第3次産業	「電気・ガス・熱供給・水道 業」, 「情報通信業」, 「運輸業, 郵便業」, 「卸売業, 小売業」, 「金 融業, 保険業」, 「不動産業, 物品 賃貸業」, 「学術研究, 専門・技 術サービス業」, 「宿泊業, 飲食 サービス業」, 「生活関連サービ ス業, 娯楽業」, 「教育, 学習支 援業」, 「医療, 福祉」, 「複合 サービス事業」, 「サービス業 (他に分類されないもの)」, 「公務 (他に分類されるものを 除く)」	
左記以外 のもの	「分類不能の産業」及び「就職先 の産業別が不明の者」	

- 1 本校と分校(正規の手続を完了したもの)は, 別々に調査票を作成する。分校の調査票は本校で取りまとめ, 校長から提出する。
- 2 数字は, □□□ の中に一字ずつ, 右側につめて記入する。
- 3 符号a~oは, 調査票の各欄の同符号と必ず一致しなければならない。
- 4 「計」欄のあるところは, 必ず検算をする。

# 平成31年度 学校基本調査 問合せ先

## 1. 調査の内容に関すること

「平成31年度学校基本調査の手引」を御確認の上、お問合せください。  
お問合せ先は次のとおりです。

お問合せ先

- (1)国立の学校……………文部科学省総合教育政策局調査企画課学校基本調査係
- (2)公立及び私立学校……市町村又は都道府県統計主管課
- (3)市町村教育委員会(不就学学齢児童生徒調査)…市町村又は都道府県統計主管課

## 2. 政府統計オンライン調査システムに関すること

**文部科学省ヘルプデスク** にお問合せください。

### 【ヘルプデスク運用期間及び受付時間】

平成31年4月上旬 ～ 7月末日

土・日・祝日を除く 9:30～12:00, 13:00～17:30

### 【連絡先】

連絡先については、文部科学省ホームページ(<http://www.mext.go.jp/>)  
(文部科学省トップページ→「白書・統計・出版物」→「統計情報」  
→「学校基本調査」→「オンライン調査システム」)に掲載します。  
(4月上旬予定)

## オンライン調査システムに関するよくある問い合わせ BEST 3

? : 変更後のパスワードを忘れてしまいました。  
→忘れてしまった場合はパスワードを再発行します。30ページ「パスワードの再発行」を御確認ください。  
メールアドレスを誤って登録した等の理由で再発行ができない場合は、文部科学省ヘルプデスクに  
連絡し、パスワードの初期化を行います。(最初に配布されたパスワードに戻ります。)  
調査対象者ID, 都道府県, 学校調査番号, 学校名, 連絡先をFAXやメールでお知らせください。

? : PDFファイルから、回答送信ができません。送信エラーのメッセージが出ます。  
→パソコンの環境が推奨環境に満たない場合、送信できないことがあります。推奨環境については、  
26ページを御確認ください。また、電子調査票のダウンロード画面から、ブラウザ上で操作すること  
により送信できる場合があります。詳しくは45ページを御確認ください。

? : 送信しましたが、回答データ受付後のメールが届きません。送信した内容はちゃんと  
届いているでしょうか。  
→メールアドレスが誤っているか、パソコンのセキュリティ上メールを受け付けられない設定になっている  
可能性があります。メールアドレスの変更方法については、48ページを御確認ください。  
なお、電子調査票のダウンロード画面において、「回答済」や「回答日時」が表示されていれば回答  
が受け付けられています。また、「状況」欄において、「回答済」リンクをクリックすることで送信した  
内容を御確認いただけます。詳しくは41ページから42ページを御確認ください。